

# たかさう 連携だより



2024年発行  
第212号

# 9月号

**地域連携症例検討会**  
**整形外科領域疾患の診断と治療の連携** ..... 2  
整形外科部長 大澤 敏久

**診療科紹介**  
**呼吸器内科** ..... 3  
呼吸器内科部長 中川 純一

**摂食・嚥下障害認定看護師の活動** ..... 4  
患者サポートセンター NST栄養サポート室長 板垣 七奈子

緩和ケアニュース	5
リハビリテーション室だより	6
栄養だより	7
市民公開講座のおしらせ	8
医師紹介コーナー	9
地域医療連携登録医のご紹介	10~11
セカンドオピニオンのご案内	12~13
外来診療担当表	14~15
院長閑話	16

鼻高  
展望花の丘

提供：患者サポートセンター 松井 小百合

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構  
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36  
代表 (TEL) 027-322-5901  
URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>  
地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)  
(TEL) 027-322-5835  
(FAX) 027-322-5925

## 【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

## 【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

## 【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のかもった看護を提供します

## 【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

整形外科領域疾患の診断と  
治療の連携

座長

濱野 哲敬 先生  
(整形外科ぐんまの森クリニック)整形外科部長  
大澤 敏久

今回の症例検討会は整形外科が担当させていただきました。



一ノ瀬先生からは、先生がおこなっている肩自動挙上障害に対する人工肩関節置換術（リバーズ型）について症例を供覧しながら当院での手術時間や手術成績について報告させていただきました。つい最近までは、肩が挙がらなくても歩けないわけではないのであまり手術等は行われませんでした。最近になりリバーズ型人工肩関節置換術が普及して、多くの方が痛みから解放されて自分で上肢を挙上させて充実した生活をおくっています。

茂木先生からは、絞扼性神経障害について説明させていただきました。特に症例の多い手根管症候群について症例を教示して、保存的治療や手術治療についてお話しいたしました。これは手関節にて正中神経が絞扼（締め付けられる）病態で手掌の母指から環指の撓側のしびれ（知覚障害）が特徴です。長く経過すると手の筋萎縮も併発して機能障害も発症します。早期なら保存的治療や手術治療で改善する症例も多いです。

大澤先生からは、先生の専門分野でもある膝関節の特に人口膝関節置換術について症例を踏まえて紹介させていただきました。高齢になり多くの方が悩む変形性膝関節症です。歩行障害が起こり、なかなか外出等も出来なくなり充実した生活を送れない方も多いと思います。痛みなく歩行できる人工膝関節置換術の適応の方もたくさんいると思います。



今回は以上の疾患について主に手術療法についてお話させていただきました。手術療法が必ずしも完全に安心な治療法ではありませんが、患者さんのニーズや日常生活での不具合全身状態を考慮しながら、手術治療を進めていきます。



# 診療科紹介

## 呼吸器内科

呼吸器内科部長 中川 純一



呼吸器内科は現在、内科専攻医2名を含む7名の常勤医と非常勤医師で検査、診断・治療を行っています。

肺の病気は肺炎や結核などの感染症、肺癌などの悪性腫瘍、ぜんそくや慢性閉塞性肺疾患（COPD：肺気腫）、肺が縮んで硬くなる間質性肺炎・肺線維症など多くの疾患があり、健康診断でレントゲン異常を指摘されて精密検査のために受診される方も多くいらっしゃいます。

呼吸器内科に入院する患者さんの半数以上は肺がんの方です。肺の細胞を採取して診断をつけ、癌の種類・進行度、全身状態を考慮して手術・放射線療法の適応があるかを呼吸器外科、放射線治療科と検討した上で治療をおこなっています。

当科が担当する肺癌の薬物療法（抗がん剤治療）もこの数年間で大きく変わりました。がん細胞の遺伝子の特徴に合わせた分子標的薬や、免疫チェックポイント阻害薬など、薬の種類と組み合わせが増え肺癌の治療成績は飛躍的に向上していますが、合併症や年齢などにより推奨できない治療もあるため、患者さんの状態を考慮して治療方針を決めています。

外来では肺がんの他に、間質性肺炎、慢性呼吸不全の患者さんが多く、最近是非結核性

抗酸菌症の患者さんが増えておりアミカシン吸入療法もおこなっています。

また、肺組織の一部を凍結して採取するクライオ生検、局所麻酔下胸腔鏡を用いた胸腔内検査・治療の導入に向けて準備をすすめています。

高齢化社会と共に呼吸器疾患は増えていますが、呼吸器内科医は不足しております。県内の中核病院でも呼吸器内科医が少なく高崎・安中医療圏で肺癌の診療を行っているのは当院のみとなってしまいました。今まで以上に地域の病院・先生方との連携をすすめ、できるだけ多くの患者さんに専門的医療をご提供できるよう努力して参りますので、新規紹介・逆紹介にも引き続きご協力をお願い申し上げます。



# 摂食・嚥下障害認定看護師 の活動について

## ～食べて元気！ 食事は健康のバロメーター～

患者サポートセンター NST 栄養サポート室長 板垣 七奈子

私は患者サポートセンターに所属し、栄養サポートチーム（NST）の専従者としてひとりでも多くの患者さんが安全に口から食べられるよう支援しています。

超高齢化の社会となり病院でも、入院される患者さんは高齢化し、認知機能が低下している方も増えています。食事に直接の影響はないと思う病気で入院されても、嚥下機能の低下により、誤嚥性肺炎を発症し、思うように食べることができず寝たきりとなってしまう患者さんも少なくありません。

加齢などによる筋力の衰えは、一般的に足腰で実感するため、その機能を維持するためにウォーキングなどを日常生活で自ら取り入れている方も多いです。しかし同様に衰えてくる嚥下機能（飲み込みに必要な機能）は、無意識に調整機能が働くため、問題を感じていないことが多いです。

病気や治療などの様々な要因が加わると、機能の衰えが顕在化し、食事を十分に摂ることができなくなる方もいるため「入院したら食べられなくなった」という言葉を患者さんやご家族から伺うことがあります。そのため、現在の病気や起きている症状だけでなく、年齢や生活歴、かかったことのある病気も考慮し、どのようにしたら安全に食べられるかを多職種チームで画像を使った評価（嚥下内視鏡）とともにあらゆる視野から方策を検討しています。また嚥下機能を維持、改善するための嚥下訓練に関しても、習慣化した毎日の歯磨きと一緒に、頬や舌のマッサージやストレッチを行い、食事の姿勢、日々何気なく使用している食器や食具など、食事にまつわる周辺環境を見直し、調整しています。

ご自宅で簡単にできる嚥下体操をご紹介します。ぜひ試してみてください。

えんげ たいそう  
嚥下体操

回数的目標値ですので無理のない範囲で行いましょう。

まずは姿勢を整える！

- 椅子に深く座る
- 背筋を伸ばす
- 両足をしっかりと地面に着ける

① 深呼吸

お腹に手を当てて、ゆっくりと深呼吸。

② 肩の運動/5回

肩を上へ引き上げ、ストンとおろす。

③ 首の運動/5回

首を右回し・左回しにゆっくり回す。

④ 口の運動/5回

首を右・左交互にゆっくり倒す。

唇を「いー」と横に引き、次に「うー」と尖らせる。

⑤ 頬の運動/5回

唇を閉じて、頬を膨らませたり、すぼめたりする。

⑥ 舌の運動/5回

舌をつきだして上下左右に大きく動かす。

⑦ 吹き戻し/5回

大きく息を吸って一気に吹き伸ばす。そのまま5秒～10秒キープ。

この状態でキープ！

⑧ 深呼吸

最後に「深呼吸」をして終わりましょう。

画像引用：リハツバメ (<https://zaitaku-st.com/>)

# 緩和ケア ニュース

## がん患者さんと運動について

がん診療連携拠点病院 緩和ケアチーム

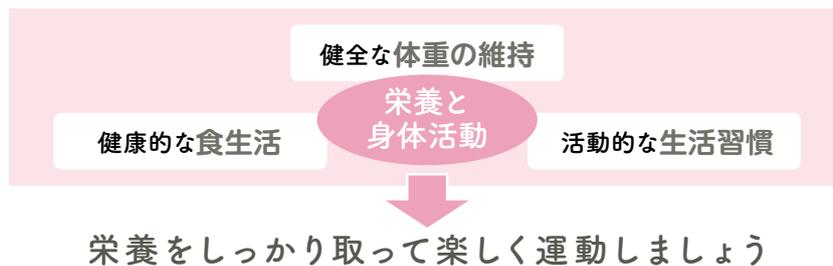
### なぜ運動が必要なのか？

がんになると、病気自体の後遺症や抗がん剤の治療による活動量低下、痛みなどで体力が低下し、自分の力で動けなくなる期間が長引く可能性があります。

治療中のがん患者さんは、**身体活動量が診断前の10%程度**しかなく、**治療後の回復も20～30%程度にとどまる**と言われています。

これらに対して運動を行うことで、運動機能低下の予防と回復を図ることができます。また、運動は精神的作用にも良い影響が期待できるため、体調に配慮して運動を行うことをお勧めしています。

### まずは効果的な運動を行うための準備を



### 効果的な運動の種類は？

有酸素運動 (持久力の向上)

抗重力運動 (筋力の増強)

掛け合わせることでさらに効果的です

### 運動の方法は？

回数 10回程度

強度 おもりの無し

時間 5分程度

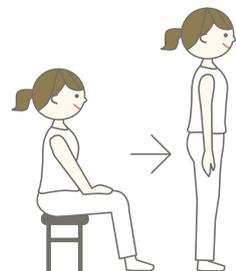
種類 イラスト参照  
※運動は一例です



ももあげ



ひざ伸ばし



立ち座り

リハビリテーション科では、治療や病態に合わせて患者さんご家族のQOL(生活の質)向上の一助として、リハビリテーションを提供しています。入院中のリハビリテーションをご希望の際は、主治医または担当看護師にご相談下さい。



## リハビリテーション室 だより

厳しい残暑が残っていますが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。これから過ごしやすい日が増えてくると思いますが、そんな矢先に…「体がだるい」「頭が痛い」「疲れが取れない」そんな症状がみられたら**秋バテ**かもしれません。

### 秋バテとは？

主に夏の生活習慣の乱れ（睡眠不足になる、冷房に当たりすぎる、栄養の偏りなど）によって起こる自律神経の乱れとされています。体がだるい、疲れがとれない、やる気が出ない、頭が痛い、眩暈がする、食欲がないなど症状は夏バテに酷似しています。

### 解消方法は？

規則正しい生活習慣、バランスの良い食事、十分な水分補給、適度な運動です。

### 規則正しい生活習慣

毎日、一定時間の睡眠、朝・昼・夜の食事をしっかりととりましょう。また起きた直後は朝日を浴びて体内時計をリセットしましょう。

### 十分な水分補給

秋もこまめな水分補給が大切です。通常の生活を送るだけでも、私たちは1日に2.5リットルの水分を失うといわれています。食事から摂取する量と体内で生成される量は合わせて1.3リットルほどですので、1日あたり1.5リットルを目安に水分を摂りましょう。

### 適度な運動

運動はウォーキングやラジオ体操など、軽く汗をかく程度のものを行いましょう。まだ日中は気温が高いことが予想されるため、夕方など運動しやすい気温に行くといいでしょう。

またここでは室内でも行える簡単なホームエクササイズを紹介します。

- ① **壁スクワット** 実施回数：10回×3セット  
壁に背中を付けてスクワットしましょう。
- ② **かかと上げ下げ** 実施回数：10回×3セット  
椅子に座ってかかとをゆっくり上げ下げしましょう。そのあとつま先の上げ下げをしましょう。
- ③ **膝のばし** 実施回数：10回×3セット  
椅子に座って膝伸ばしをしましょう。膝を伸ばした状態で5秒くらいキープすると効果的です。

生活習慣を見直して  
気持ちのいい秋を  
過ごしましょう。



# 栄養だより

## 旬の果物 ～梨～

梨は、和なし・西洋なし・中国なしの3つに分けられ世界中で栽培されています。8月から9月にかけて収穫のピークを迎えますが、品種によってその時期は様々です。日本なしと呼ばれる和なしはシャリシャリとした独特な触感とみずみずしさが魅力の果物です。

梨の約90%は水分で、残りは食物繊維やアミノ酸などで構成されています。梨特有の歯ごたえを形成している石細胞が腸のぜん動運動を刺激し、便通をよくする効果があります。また、ソルビトールという天然の糖アルコールも含まれており、大腸内で浸透圧を高め腸管内の水分を増やす作用があり排便につながります。

### 【主な品種】

幸水 … 収穫期：8月上旬～8月中旬

**特徴** やや歯ごたえがあり、多汁で甘みが強く酸味が少ない

豊水 … 収穫期：8月下旬～9月中旬

**特徴** 果肉は軟らかく、多汁で甘み・酸味とも多いため、味は極めて濃厚

あきづき … 収穫期：9月上旬～9月下旬

**特徴** 幸水のみずみずしさ、豊水の甘さ、新高の大きさをあわせ持った品種で、みずみずしくほどよい甘さが特徴

新高 … 収穫期：9月中旬～10月上旬

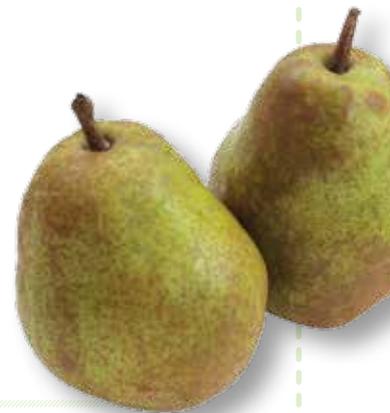
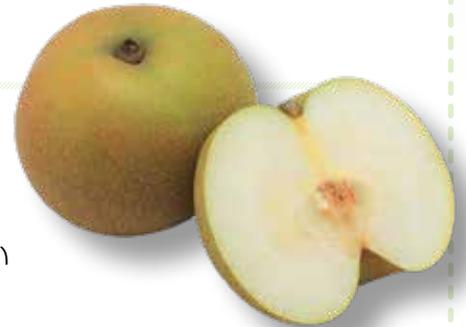
**特徴** 果肉は軟らかく、甘みが多くて酸味が少なく、独特の芳香あり

二十世紀 … 収穫期：8月下旬～10月上旬

**特徴** 果汁が多く、酸味と甘さのバランスがとれたさわやかな味

ラ・フランス … 収穫期：10月上旬～10月中旬

**特徴** とろけるような肉質と芳醇な香りで、上品な甘みと酸味をもつ



梨と一言にいても、様々な特徴、魅力が詰まっています。

ぜひ、ご自身の好みにあう品種を見つけて旬を見つけて楽しんでください。

# 市民公開講座

## のお知らせ

医事課入院係 佐口 拓人

当院では、医療や健康に関心のある市民の皆様に向けて、「市民公開講座」を開催しております。近年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、動画サイト「YouTube」上において、オンラインでの開催としておりました。現在でも、過去の講座をご覧いただけますので、ご興味のある方はご視聴ください。

**YouTube 視聴方法**

パソコン・スマホ・タブレットがあればどこからでもご視聴できます!

ご視聴方法は2パターン 右記参照▶

**QRコードリーダーのアプリがある方**

- スマホまたはタブレットから下記のQRコードを読み取る
- 動画サイトに繋がります

**QRコードリーダーのアプリがない方**

- 「高崎総合医療センター」で検索
- 「高崎総合医療センター」のサイトに繋がります
- 「第27回市民公開講座」のリンクをクリック
- 動画サイトに繋がります



昨年、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことから、当院では4年ぶりに対面形式での開催をすることができました。当日は、あいにくのお天気となってしまうりましたが、足下の悪い中多くの市民の皆様に来場いただき、無事盛会のうちに終えることができました。

さて、今年度におきましても、「市民公開講座」を開催することが決定いたしました。今回のテーマは、「当院におけるロボット手術とがん相談支援の現状」です。

現在、AI技術やChatGPTなど、近年日本国内外を問わず、様々な分野で話題に挙がっている最新技術ではありますが、ファミリーレストランなどでも、ロボットによる食事の配膳サービスが開始するなど、より私たちの生活に身近なものとなっています。

医療業界においても、ロボット技術は急速に発展・普及しており、昨年当院にも、待望の手術支援ロボットが導入されました。

今回は、「ロボット手術」について、各診療科の医師達に様々な観点から講演をしていただくこととなりました。また、後半では当院がん相談支援センターの看護師が、「がん相談支援の現状」について講演します。

なお、各講演終了後には、質疑応答のお時間がございます。市民の皆様には、奮ってのご参加をお待ちしております。

独立行政法人 国立病院機構 高崎総合医療センター  
第29回 市民公開講座

**当院における  
ロボット手術と  
がん相談支援の現状**

参加無料 (予約不要) 定員200名

開催日時: 令和6年 10月14日 [祝・月]  
時間: 12:00より受付(12:30開場)

開催会場: 高崎市総合福祉センター  
たまごホール 群馬県高崎市末広町115-1

お車で  
お越しの方へ: 高崎駅を利用された方は無料となります。但し、駐車券の領収書が必要となります。高崎駅からの送迎サービスは、お問い合わせください。

お問合せ窓口: お問合せは下記日程の10時~17時にお問い合せください。  
令和6年9月9日(月)~10月11日(水) [土・日・祝日はお休みです]  
TEL: 027-289-4477 (高崎総合医療センター市民公開講座事務局)

**当日のプログラム**  
13:00~15:00(終了予定)

高崎総合医療センター 院長 | 統括診療部長 伊藤 郁朗(いとう いくろう)  
開講の挨拶 院長 小川 哲史(おがわ てつし)

テーマ/高崎総合医療センターのロボット手術

- ①消化器外科 消化器外科部長 家田 敬輔(いえた けいすけ)
- ②泌尿器科 泌尿器科部長 栗原 聡太(くりはら そうた)

休憩

- ③呼吸器外科 呼吸器外科部長 伊部 崇史(いへ たかし)
- ④産婦人科 産婦人科部長 青木 宏(あおき ひろし)

テーマ/がん相談支援の現状 看護師 櫻井 史子(さくらい みるこ)  
開講の挨拶 副院長 鯉淵 幸生(いづみ ゆきせい)

主催: 独立行政法人 国立病院機構 高崎総合医療センター  
がん診療連携拠点病院(22.3指定)

●がん相談支援センターの開設に際しては、がん相談支援センターの役割を明確にしています。  
●がん相談支援センターの役割を明確にしています。  
●がん相談支援センターの役割を明確にしています。  
●がん相談支援センターの役割を明確にしています。  
●がん相談支援センターの役割を明確にしています。

# 医師紹介

当センターの医師を紹介します。



腎臓・膠原病リウマチ内科  
なかさとみ まさお  
**中里見 征央**

はじめまして。6月より高崎総合医療センターに赴任しました、腎臓・膠原病リウマチ内科の中里見征央と申します。平成17年に群馬大学を卒業し、初期研修終了後は、群馬大学腎臓・リウマチ内科に所属し、同領域の診療に携わっておりました。高崎総合医療センターは、医師初年度の研修を旧国立高崎病院で行って以来となるため、約20年ぶりの勤務となります。大学院などを含め、直近では長期間、群馬大学医学部附属病院に勤務しておりましたが、高崎出身のため、以前から高崎の医療に貢献できればと考えておりました。今回、その希望が叶う形となり、大変嬉しく思っております。これまで地域の先生方が支えてくださっていた、腎疾患・リウマチ性疾患の診療に関しまして、私たちもお役に立てるよう当院での診療体制を構築していく所存ですので、今後とも何卒宜しくお願い致します。



消化器内科  
なるせ ひろあき  
**成清 弘明**

高崎総合医療センター消化器内科の成清弘明と申します。2019年より群馬大学を卒業後、当院で4年間臨床研修と、内科専攻医研修をさせていただきました。その後は半年毎に群馬大学、済生会前橋病院での研修を経て、6年目に消化管チーム在籍として戻ってまいりました。内視鏡検査・治療、炎症性腸疾患治療などを中心に診療を担当させていただいております。私事ではありますが、もともとお腹の調子を崩すことが多く、上部も下部も内視鏡検査を受け、過敏性腸症候群の診断となりました。患者さんの検査を受ける大変さや、類似症状に関する悩みに関しては誰よりも共感できると考えております。少しでも切除時間が短縮でき、負担を軽減できると考えられるUEMR (underwater EMR) など積極的に導入しております。

他院と比較して当院は高崎、安中圏を中心に非常に多くの患者様をご紹介いただきながら地域の先生方と連携が取れているように感じました。これからもそれぞれの患者さんによりよい医療を提供できるように努めてまいりますので、何卒宜しく願いいたします。

# 地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまとパートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

## 医療法人 井上病院

### 院長あいさつ

当院は現在地に昭和22年に設立され、半世紀以上にわたり医療を通じ社会に参加して参りました。

今後も整形外科、リウマチ科の専門診療技術を向上させ県民、市民に奉仕していく所存でございます。



井上病院  
院長  
**井上 誠**



### 診療科・病院案内

**整形外科・リウマチ科・内科・呼吸器内科  
循環器内科・消化器内科・リハビリテーション科**

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:30)	●	●	●	●	●	●	△
午後(14:30~18:00)	●	●	●	●	●	△	△

群馬県高崎市通町55  
TEL:027-322-3660

整形外科専門医が365日勤務しており市内外より多数の紹介患者さんが来院されます。関節リウマチに関してはトータルに診療しております。(外来、入院、手術、在宅、リハビリ、通所リハビリ、老健入所)  
また、生物学的製剤による治療を全国有数のレベルで実施しています。

## 関越中央病院

### 院長あいさつ

関越中央病院の法人理念は、「生命の尊厳と医の良心」です。私たちは、患者さんの生命の尊厳に配慮し、専門的な立場から、診療の説明と同意を徹底します。目の前にいるひとりの人間として向き合い、患者さんにとって、最善で最新の医療の提供に努めます。



関越中央病院  
院長  
**小林 功**



### 診療科・病院案内

**内科・循環器科・外科・消化器科・糖内分泌内科  
呼吸器科・乳腺甲状腺科・脳神経外科・泌尿器科  
心臓血管外科**

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	●	●	●	●	●	●	△
午後(14:00~17:00)	●	●	●	●	●	△	△

診療科により診療時間、休診日が異なります。受診前にご確認をお願いいたします。

群馬県高崎市北原町71 TEL:027-373-5115

当院は循環器内科、消化器外科の診療を中心に行っております。  
入院病床90床(急性期病棟55床、地域包括ケア病棟35床)のほか、介護サービスを提供する『北原の里』を有しており、医療と介護の提供を切れ目なく行います。

## 医療法人社団 水 火 会 もてき脳神経外科

### 院長あいさつ

地域の皆様には、日頃よりご愛顧頂き感謝申し上げます。  
 当院では全職員心のこもったハートフルコミュニケーションを  
 心がけ、地域医療への貢献を目指しております。  
 今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



もてき脳神経外科  
 院長  
**茂木 元喜**



### 診療科・病院案内

**脳神経外科・脳神経内科・内科  
 リハビリテーション科・脳・人間ドック**

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~13:00)	●	●	●	●	●	●	△
午後(14:00~18:00)	●	●	●	●	●	●	△

群馬県高崎市上小埜町567 TEL:027-343-7788  
<http://www.suika.or.jp>

安全・迅速・患者様の立場に立った、医療と介護を一体としたサービスの提供を心がけております。また最新機器を取り揃え  
 各種検査結果を可能な限り当日にお伝え致します。

## 緩和ケア診療所・いっぽ

### 院長あいさつ

当院では1991年の開業以来、患者さんの「病気になっても  
 できる限り今まで通り暮らしたい」という想いを叶えるために  
 在宅緩和ケアを行ってきました。迷っている方でも早い段階で  
 是非一度相談にいらして下さい。



緩和ケア診療所・  
 いっぽ  
 院長  
**竹田 果南**



### 診療科・病院案内

**内科・麻酔科** ※外来は「予約制」となっております。

	担当	診療時間
緩和ケア外来	竹田医師	火曜日 9:30~12:00
		金曜日 14:00~16:00
痛みの外来 (麻酔科)	小笠原医師	火曜日 14:00~17:00
		金曜日 9:30~12:00

群馬県高崎市京目町790 TEL:027-353-3357

1つの診療所から訪問診療と訪問看護を行うため、連携のとれた在宅緩和ケアが特徴です。また緩和ケア外来も開設していま  
 すので早期から通院いただくと、よりスムーズな在宅医療への移行が可能です。(病院と併診も可)

# セカンドオピニオンのご案内

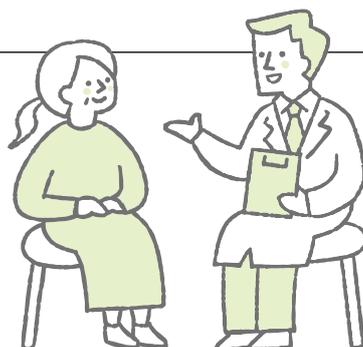
当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。  
概要につきましては以下のとおりです。

## 01 対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

## 02 実施診療科 **【各科の専門医が対応いたします】**

内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、  
小児科、外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、  
脳神経外科、呼吸器外科、産婦人科、泌尿器科、  
眼科、放射線診断科、放射線治療科、歯科口腔外科



### 予約方法

### 完全予約制 代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『セカンドオピニオン係』とお申し付け下さい

**【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～17時の間**

※精神科の受付時間は **月曜～金曜 8時30分～12時迄** となります

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し  
当センターより連絡させていただきます

### 外来時間

**セカンドオピニオン外来時間**（診療科によって曜日は異なります）

**月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整**

### 費用

**30分以内 5,500円**（消費税込み）

**30分以上 11,000円**（消費税込み）

## セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。

医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的に勧めしております。

## セカンドオピニオン 外来担当表

科名	医師名	専門	曜日
内科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火
呼吸器内科	中川 純一	呼吸器全般	火、金
消化器内科	長沼 篤	消化器病一般、肝臓病	随時
	増田 智之	食道、胃、大腸	
心臓血管内科	広井 知歳	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療）	金
	太田 昌樹	不整脈一般	水
	福田 延昭	心不全、弁膜症	木
小児科	五十嵐 恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水
外科	坂元 一郎	消化器外科全般	水
	冢田 敬輔	上部消化管	水
	平井 圭太郎	肝臓、胆のう、膵臓	水
	宮前 洋平	下部消化管	水
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生	乳がん全般・甲状腺外科	随時
	高他 大輔	乳がん全般・甲状腺外科	随時
心臓血管外科	小谷野 哲也	心臓血管の外科治療	火、木、金
呼吸器外科	伊部 崇史	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	木
	高坂 貴行	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	火
脳神経外科	田中 志岳	脳腫瘍	月
	笹口 修男	水頭症、脳外科一般	木
	佐藤 晃之	血管障害	金
産婦人科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌尿器科	柴田 康博	泌尿器科全般	火
眼科	土屋 明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放射線診断科	根岸 幾	画像診断CT・MR中心	木
	佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心	火
放射線治療科	永島 潤	悪性疾患の放射線治療	
歯科口腔外科	稲川 元明	口腔顔面痛	火、水、木、金
	柴野 正康	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月、火、木、金

3月22日現在

# 外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。  
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正 通	佐藤 正 通 <small>予約のみ</small>	佐藤 正 通 <small>午後</small>	佐藤 正 通 <small>午後</small>	佐藤 正 通
栄養食事指導外来		植原 大 介 <small>午後</small>	(田村 耕 成) <small>予約のみ</small>	(合田 史 史) <small>午後：予約専門外来</small>	
腎臓・膠原病リウマチ内科	<交代制> <small>午前：新患</small>	荒木 祐 樹 <small>午前：初患</small>	渡辺 光 治 <small>午前：新患</small>	荒木 祐 樹 <small>午前：新患</small>	中里見 征 央 <small>午前：新患</small>
血液内科	(三井 健 揮) <small>午後</small>				
内分泌代謝内科	渋沢 信 行	岡田 研 也 <small>午前</small>	植原 良 太 <small>午前</small>	渋沢 信 行 <small>午後</small>	渋沢 信 行 <small>午後</small>
神経内科	清水 千 聖 <small>午前</small>	平柳 公 利	唐澤 将 紀 <small>午後</small>	柴田 真	今泉 純
呼吸器内科	中川 純 一 <small>午前</small>	細野 達 也 <small>午前</small>	小林 頂 <small>午前</small>	中川 純 一 <small>午前</small>	細野 達 也 <small>午前</small>
消化器内科	井上 俊 <small>午前</small>	竹村 仁 男 <small>午前</small>	田口 浩 平 <small>午前</small>	竹村 仁 男 <small>午前</small>	小林 夏 緒 <small>午前</small>
	長沼 篤 <small>午前</small>	星野 崇 <small>午前</small>	柿崎 暁 <small>午前</small>	長沼 篤 <small>午前</small>	星野 崇 <small>午前</small>
	安岡 秀 敏 <small>午前</small>	鈴木 悠 平 <small>午前</small>	安岡 秀 敏 <small>午前</small>	増田 智 之 <small>午前</small>	佐野 希 望 <small>午前</small>
	上原 早 苗 <small>午前</small>	佐野 希 望 <small>午前</small>	増田 智 之 <small>午前</small>	鈴木 悠 平 <small>午前</small>	書上 愛 <small>午前</small>
	成清 弘 明 <small>午前</small>	成清 弘 明 <small>午前</small>	井戸 健 太 <small>午前</small>	小林 倫太郎 <small>午前</small>	小林 倫太郎 <small>午前</small>
石原 弘 <small>午後</small>		石原 弘 <small>午後</small>			
(井戸 健 太) <small>午後</small>		小林 倫太郎 <small>午後</small>			
上部内視鏡検査	星野 / 増田 / 書上	安岡 / 増田 / 小林	上原 / 佐野 / 成清	上原 / 佐野 / 成清	長沼 / 鈴木 / 井戸
心臓血管内科 (循環器)	太田 昌 樹 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来</small>	大駒 直 也 <small>午前</small>	広井 知 歳 <small>午後：不整脈外来</small>	福田 延 昭 <small>午前</small>	太田 昌 樹 <small>第2, 4週午後：ペーシング外来</small>
新患外来 (午前)	村田 智 行 <small>午前</small>	高橋 伸 弥 <small>午前</small>	太田 昌 樹 <small>午前</small>	羽鳥 直 樹 <small>午前</small>	小林 紘 生 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来</small>
心不全総合外来	高橋 伸 弥 <small>午前</small>	柴田 悟 <small>午後</small>	村田 智 行 <small>午前</small>	羽鳥 直 樹 <small>午前</small>	柴田 悟 <small>午前</small>
術前外来					大駒 直 也 <small>午前</small>
精神科	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>
小児科	(井田 逸 朗) <small>午前</small>				
	五十嵐 恒 雄 <small>午前</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午後</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午前</small>	小笠原 聡 <small>午後</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午後</small>
	内田 亨 <small>午前</small>	倉田 加 奈 子 <small>午前</small>	倉田 加 奈 子 <small>午後</small>	倉田 加 奈 子 <small>午前</small>	小笠原 聡 <small>午前</small>
	小川 百 花 <small>午後</small>	斎藤 淑 人 <small>午後</small>	佐藤 幸 一 郎 <small>午後</small>	植原 実 紅 <small>午後</small>	佐藤 幸 一 郎 <small>午後</small>
	(荒川 篤 康) <small>午前</small>	(神尾 綾 乃) <small>第4週午後</small>	加藤 裕 之 <small>午後</small>	(西澤 拓 哉) <small>午後</small>	坂本 康 大 <small>第3週は午前のみ</small>
		(滝沢 琢 己) <small>第2, 4週午後</small>	(岩脇 史 郎) <small>午前</small>	(浅見 雄 司) <small>第3週午後のみ</small>	
小児外科	(西明・高澤慎也) <small>第1, 3週午後</small>	(西明・高澤慎也) <small>第4週午後</small>			
外科 (消化器)	坂元 一 郎 <small>午前：通常 / 午後：肝胆脾専門外来</small>	小川 哲 史 <small>午前</small>	家田 敬 輔 <small>午前：通常 / 午後：上部消化器専門外来</small>	平井 圭 大 郎 <small>午前：通常 / 午後：肝胆脾専門外来</small>	宮前 洋 平 <small>午前：通常 / 午後：下部消化器専門外来</small>
栄養サポート外来	斉藤 秀 幸 <small>午前：通常 / 午後：食道専門外来</small>	真木 茂 雄 <small>午前</small>	生方 泰 成 <small>午前：通常 / 午後：上部消化器専門外来</small>		栗山 令 <small>午前</small>
禁煙外来		小川 哲 史 <small>午前</small>			
ストーマ外来		小川 哲 史 <small>午後</small>		第2, 4週午後・予約	予約

## 01 外来診療受付時間

8:30~11:00まで

(予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 精神科の初診の患者さんは完全予約制となります。精神科外来までご連絡をいただき、来院日のご予約をお願いいたします。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでおられるお薬をご持参ください。

## 02 休診日

土、日、祝日、年末年始

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示もしくはホームページをご覧ください。

地域医療支援・  
連携センターから  
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、  
地域医療支援・連携センターを通した  
事前予約にご協力下さい。

令和6年9月1日現在

	月	火	水	木	金
泌尿器科	井上雅晴 栗原聰太 <small>午前</small>	柴田康博 栗原聰太	交代制	柴田康博 井上雅晴 <small>午前：通常 / 午後：不妊外来</small>	交代制
疼痛緩和内科 看護外来	田中俊行 <small>午前・午後</small>	田中俊行 <small>午前・午後</small>	田中俊行 <small>午前・午後</small>	田中俊行 <small>午前・午後</small>	田中俊行 <small>午前・午後</small>
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 成澤瑛理子 本田周子 <small>午前</small>	鯉淵幸生 高他大輔 成澤瑛理子 本田周子 <small>午前</small>	鯉淵幸生 高他大輔 本田周子	(荻野美里) 青木麻由 交代制 <small>第2,4週午後：予約 第1,3,5週午後：予約</small>	高他大輔 成澤瑛理子 本田周子 <small>第2,4週午前 第1,3,5週午前</small>
心臓血管外科	<手術日>	交代制 <small>午後</small>	<手術日>	小谷野哲也 羽鳥恭平 <small>午前</small>	茂原淳 <small>午前</small>
呼吸器外科	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行 牛久保陸生 <small>第1,3週午前 / 第5週午前・午後 第2,4週</small>	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行 牛久保陸生 <small>午前 午後</small>	<手術日>
整形外科	荒 毅 信太晃祐 茂木智彦	大澤敏久 大島淳文 齋藤和弥	荒 毅 信太晃祐 一ノ瀬 剛 齋藤和弥	新井 厚 茂木智彦  <手術日>	大澤敏久 一ノ瀬 剛 大島淳文
骨粗鬆症外来		新井 厚 <small>午後</small>			
形成外科	交代制 <手術日>	中村英玄 山田有美 <small>午後</small>	中村英玄 山田有美 <small>第1,2,3,5週午前 / 第4週午後 第1,2,3,5週午後 / 第4週午前</small>	<手術日> 山田有美 <small>午前</small>	中村英玄 <手術日> <small>午前 午後</small>
脳神経外科	田中志岳	齋藤貴寛	<手術日>	笹口修男	佐藤晃之
皮膚科	交代制 <small>午前</small>	岡田悦子 伊藤加奈 <small>午前</small>	岡田悦子 太田内莉 <small>午前</small>	伊藤加奈 (井上千鶴) <small>午前</small>	岡田悦子 太田内莉 <small>午前</small>
産婦人科	伊藤郁朗 黒住未央 東 杏莉	青木 宏 黒住未央 宇津木秀勅	<産後健診> (井上直紀) <small>午前</small>	小田洋樹 (金井眞理) <small>午前</small>	伊藤郁朗 青木 宏 東 杏莉
遺伝性腫瘍外来				伊藤郁朗	
眼科	土屋 明 <small>紹介・予約</small>	土屋 明	土屋 明	土屋 明	土屋 明
眼形成眼窩外科	笠井健一郎 <small>&lt;手術日&gt;</small>	笠井健一郎 <small>&lt;手術日&gt;</small>	笠井健一郎	笠井健一郎 <small>&lt;手術日&gt;</small>	笠井健一郎
耳鼻いんこう科	高橋克昌 岡宮智史	岡宮智史	<手術日>	高橋克昌	高橋克昌 岡宮智史 <small>午前</small>
放射線治療科	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃 (堀込瑛介) <small>午前</small>	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃 (富澤建斗) <small>午前</small>
歯科口腔外科	柴野正康 <small>紹介・予約</small>	<手術日>	田中 斉 <small>紹介・予約</small>	柴野正康 田中 斉 <small>紹介・予約</small>	<手術日>
新患外来	田中 斉 <small>紹介・予約</small>		柴野正康 <small>紹介・予約</small>	交代制	
歯科(歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来	稲川元明 渡邊眞央 倉持眞理子 <small>第1,3,5週のみ、紹介・予約</small>	稲川元明 倉持眞理子 (荒井亮・辻野啓一郎) <small>第2,4週のみ、紹介・予約</small>	稲川元明 倉持眞理子 <small>紹介・予約</small>	稲川元明 渡邊眞央 <small>紹介・予約</small>	稲川元明 倉持眞理子 <small>紹介・予約</small>

( )の医師は非常勤です。

### 03 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただけますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

### 04 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30 / 土曜日 8:30~17:15》  
FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

# 院長閑話

vol.39

## パリ五輪、雑感

院長 小川 哲史



パリオリンピック2024が開かれました。日本は合計45個のメダルを獲得し、その活躍に日本中が湧きました。昔と比べ競技数が増加し今大会は32競技329種目とのことですが、海外開催の大会としては過去最多のメダル獲得数でした。金メダルも20個と過去最多となり、国別ではアメリカ、中国の各々40個に次いで3位と予想以上の成績でした。私が最も印象に残ったのは偶然ライブで見たこともあり、男子体操団体の大逆転での金メダルです！そして男子バレーボールのイタリア戦と男子卓球団体のスウェーデン戦の、ともに何回もマッチポイントを握りながらのよもやの大逆転負け。メダル以上を期待された中での思わぬ敗退、特に団体競技で敗れた選手たちは自省自戒の念に加えて匿名での誹謗中傷や戦犯扱いなど、さぞ辛く悔しい日々を送るだろうと思います。前回の東京五輪マラソンの円谷幸吉選手の五輪後の悲惨な結末などが思い起こされ、何とも言えない気持ちになります。

さて、今回のオリンピックでは多様性やSDGsなどをテーマとした様々な試みがありました。問題や批判もたくさんありました。まずは開会式。斬首されたマリー・アントワネットの首が歌う怪奇なさま、「最後の晚餐」の揶揄ともとれるドラッグ・クイーンたちのショー。おぞましいばかりで、とても平和なスポーツの祭典の開会式にふさわしいとは思えず、そもそもあれって芸術なんですか。またエアコンがない選手村の部屋、硬い段ボール製ベッド、地元野菜中心の食材で肉料理の絶対的不足、終了後はなんとメダルの急激な劣化まで言われています。

極めつけは水質汚染が指摘されていたセヌ川でのトライアスロンの水泳で、多くの参加選手が嘔吐と下痢を繰り返す急性胃腸炎になったとのこと。最も重要と思われるアスリートファーストを犠牲にしてまで自らの主張である多様性やSDGsを発信し強要する、価値観の無理やりの押し売りのように思われ、まさに現代社会がかかえるカオスだと思えます。まあ、過激な環境保護団体が歴史的建造物や美術品に対してペンキをぶちまけるなどのテロ行為がなかったことは良かったですが。

また、柔道をはじめ様々な競技で審判の判定が問題になりました。誤審が問題となった試合は、女性が男性の試合の審判をした場合が多かったように感じます。また女子ボクシングでの性別の問題などもあり、今後はさらにトランスジェンダーなどLGBTに関することが表面化し、スポーツ界、特に女子スポーツはどうなっていくのか。これまた現代のカオスだと思えます。ところで柔道のあまりの変容には驚くばかりでした。こうなったらスポーツの「JUDO」と武道の「柔道」を似て非なる競技として、異なるルールで別々の試合を行うのはどうでしょうか。選手は両方の試合に参加もOKなら、さらに盛り上がるでしょう。男子レスリングのフリースタイルとグレコローマンとは異なった面白さがあるように。

スポーツ選手に対していつごろから言うようになったのか、視聴者からアナウンサー、解説者まで「勇気をもらった」とか「感動をありがとう」などと、またアスリート自身も「勇気や感動を与えたい」などと言います。本来、勇気や元気、感動は自分の心の中に湧いてくるもので、他人からもらったりするものではないでしょう。それを「与える」とか「もらう」とかいうのは、なにか不適切な関係性を感じます。また「感動をありがとう」「感動を与えたい」って競技の目的と結果が混乱していて、なんか違う気がします。このような憧れの対象と自分との身勝手な思い込み、不自然な距離感や一体感が高じて、期待したことが達成されないときに対象に向かう誹謗中傷の一要因になるような気がします。もっとも、SNS等に匿名で誹謗中傷を発信する人は、ことわざにもある「他人の不幸は蜜の味」、中野信子氏がよく提起している「シャーデンフロイデ（他人を叩く快感）」に無意識のうちに（意識して？）浸っているのかもしれませんが。

(8月23日)

## Information

行事などのお知らせ

### 第48回地域連携症例検討会

神経内科・脳神経外科領域疾患の  
診断と治療の連携

日時：2024年9月10日(火)  
18:45～20:00

演者：高崎総合医療センター

神経内科部長 平柳 公利  
外科系診療部長 笹口 修男

対象：医療従事者  
高崎総合医療センターよりWEB配信  
※申し込み必要

### 第142回キャンサーボード

日時：2024年9月26日(木)  
18:00～

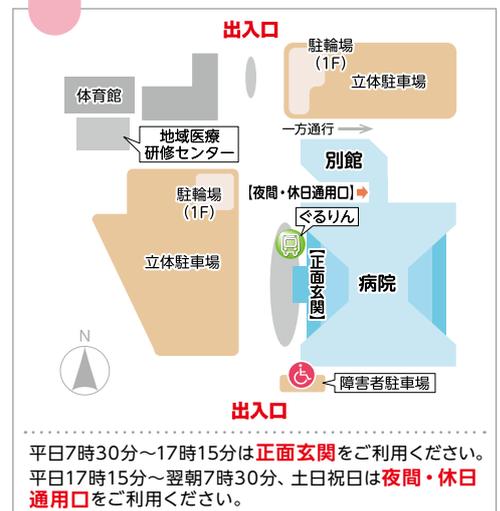
診療科：消化器内科

会場：高崎総合医療センター 講堂

対象：医療従事者

※申し込み不要

### 高崎総合医療センター案内図



平日7時30分～17時15分は正面玄関をご利用ください。  
平日17時15分～翌朝7時30分、土日祝日は夜間・休日通用口をご利用ください。

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。  
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 **027-322-5835** (医療機関専用ダイヤル)

ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます

<https://takasaki.hosp.go.jp/kouhoubackno.html>

検索



Facebook



Instagram



独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター